

5月9日は「アイスクリームの日」

アイスクリーム白書 2021

一般社団法人 日本アイスクリーム協会では、アイスクリームに関する消費者調査を毎年実施しており、今回も「アイスクリーム白書 2021」として発表いたします。

前年から続くコロナ禍で、2021年も私たちの生活は大きな制約を受けました。今回は、その状況下でのアイスクリーム消費実態と評価を捉え、まとめております。

日常の落ち着きを取り戻していくことが期待される昨今、これからのアイスクリーム市場を考えていく上で、本白書がその一助となれば幸いです。

- **調査対象** 市販のアイスクリームを2か月に1回以上、自分で購入して食べた人
全国10代～60代の男女 合計1,200名（各年代とも男女 各100名ずつ）
- **調査時期** 2021年10月20日（水）～10月29日（金）
- **調査方法** インターネット調査

【目次構成】

- chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度
- chapter2. 好きなフレーバー
- chapter3. よく食べる形（タイプ）・購入種類
- chapter4. 食べる頻度・購入機会の増減
- chapter5. 購入場所
- chapter6. 購入場所ごとの購入機会の増減・購入金額
- chapter7. スイーツ全般の消費増減・アイスのストック状況
- chapter8. アイスクリームを食べる理由・食べるのが減った理由
- chapter9. 商品（ブランド）の選択傾向・購入時意識点
- chapter10. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知
- chapter11. 価値評価・今後のアイスクリームへの期待

キング・オブ・スイーツは、今年も「アイスクリーム」!

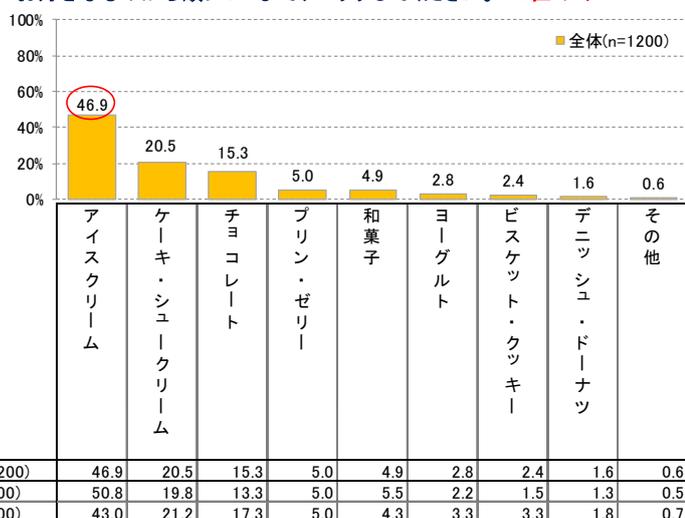
【好きなスイーツ（お菓子）：1～3位】

好きなスイーツの1位は、「アイスクリーム」が46.9%と、今回も他のスイーツを圧倒しています。1～3位合計では、「アイスクリーム」は81.3%にのぼっています。男女別にみると、男性の方が1位に「アイスクリーム」をあげる率が高く、5割に達しています。

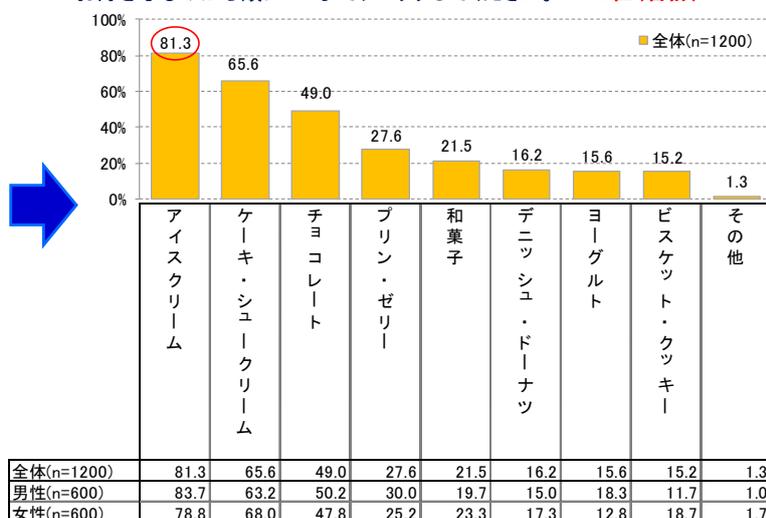
【アイスクリーム好意度】

前回までと同様、90%以上が「好き」と答えています。「アイスクリーム」は日本人の大好きなスイーツとなっています。

Q1.あなたが好きなスイーツ（お菓子）は何ですか？
好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



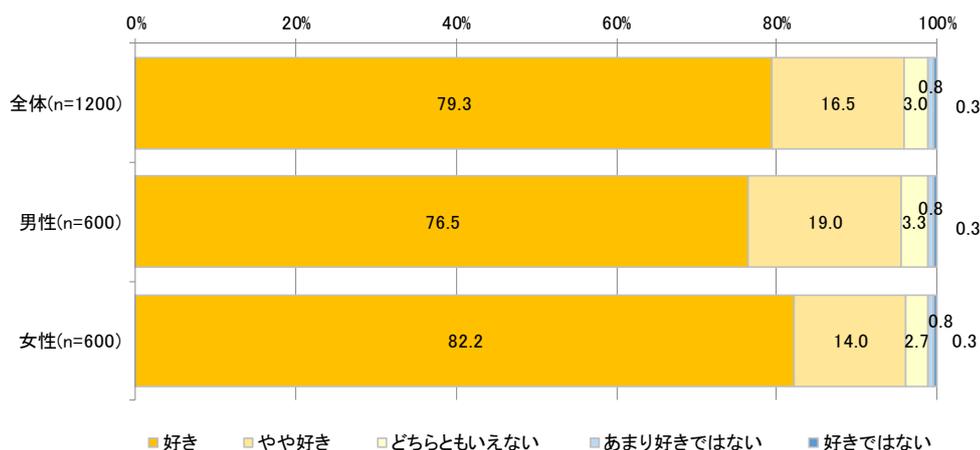
Q1.あなたが好きなスイーツ（お菓子）は何ですか？
好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位（合計）



【前回までとの比較:好きなスイーツ/デザート(複数回答合計)順位】

	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
1位	アイスクリーム							
2位	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	コーヒー・紅茶・ココア	チョコレート	ケーキ・シュークリーム
3位	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	ケーキ・シュークリーム	ケーキ・シュークリーム	チョコレート
4位	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	和菓子	和菓子	チョコレート	コーヒー・紅茶・ココア	コーヒー・紅茶・ココア
5位	和菓子	和菓子	和菓子	プリン・ゼリー	プリン・ゼリー	ヨーグルト	菓子パン・ドーナツ	菓子パン・ドーナツ

S6.あなたは、「アイスクリーム」は好きですか。



	好き計	好きではない計
【21年】全体 (n=1200)	95.8	1.2
【20年】全体 (n=1200)	94.8	0.8
【19年】全体 (n=1200)	95.3	1.0
【18年】全体 (n=1200)	96.5	0.5
【17年】全体 (n=1200)	94.0	1.4
【16年】全体 (n=600)	97.7	2.3
【15年】全体 (n=600)	98.7	1.3
【14年】全体 (n=600)	97.7	2.3

*2016年までは2者択一、2017年以降は「好き」「好きではない」各々の小計

一年を通して、「バニラ」が最も好きなフレーバー！

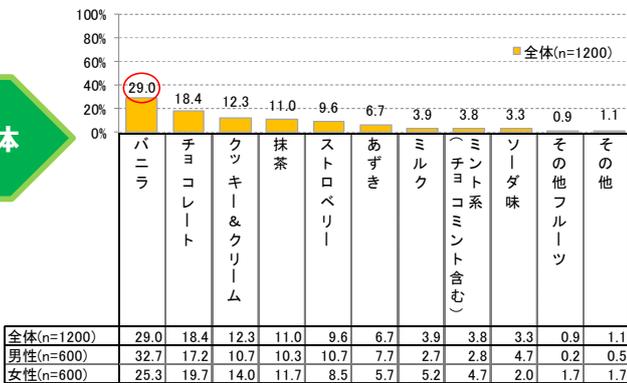
【アイスクリームで好きなフレーバー（味）：〈全体〉1～3位】

好きなフレーバー（味）全体では「バニラ」が最も高く、1位では29.0%、1～3位の合計で60.6%となっています。次いで「チョコレート」が高く、1～3位の合計では48.9%と約半数の支持を集めています。

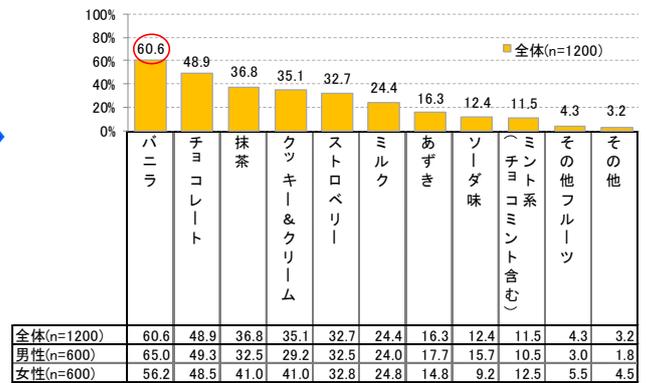
【アイスクリームで好きなフレーバー（味）：〈夏場〉・〈冬場〉1～3位】

〈夏場〉も〈冬場〉も、「バニラ」が人気です。また〈夏場〉ではサッパリした「ソーダ味」が比較的高く、〈冬場〉では、「チョコレート」「抹茶」「クッキー＆クリーム」などが、夏場より好まれているようです。

Q2-1.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー(味)は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



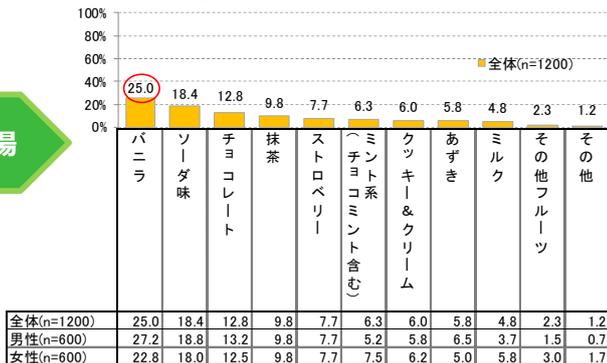
Q2-1.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー(味)は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)



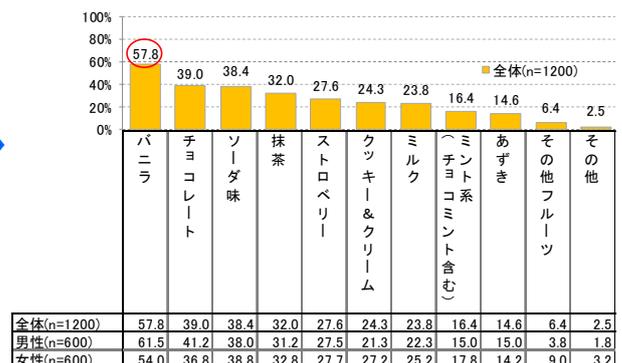
【前回までの比較:好きなフレーバー(複数回答合計)順位】

	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
1位	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ	バニラ
2位	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート	チョコレート
3位	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶	抹茶
4位	クッキー＆クリーム	ストロベリー	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	ストロベリー	ミルク
5位	ストロベリー	クッキー＆クリーム	ストロベリー	ストロベリー	ストロベリー	ストロベリー	ミルク	ストロベリー

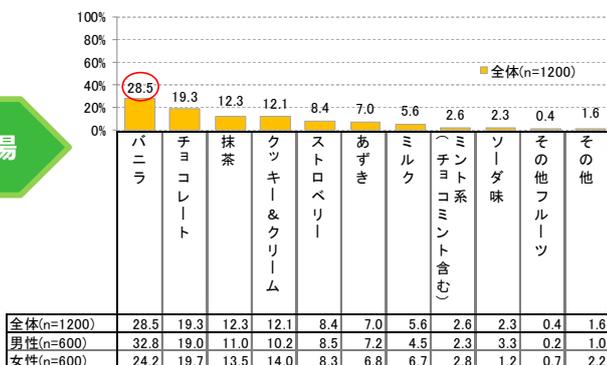
Q2-2.「夏場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



Q2-2.「夏場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)



Q2-3.「冬場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



Q2-3.「冬場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー(味)は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)



よく食べる形は「カップ」が一番人気！ 購入種類は「1個売り」派が6割、「マルチパック」派は2割

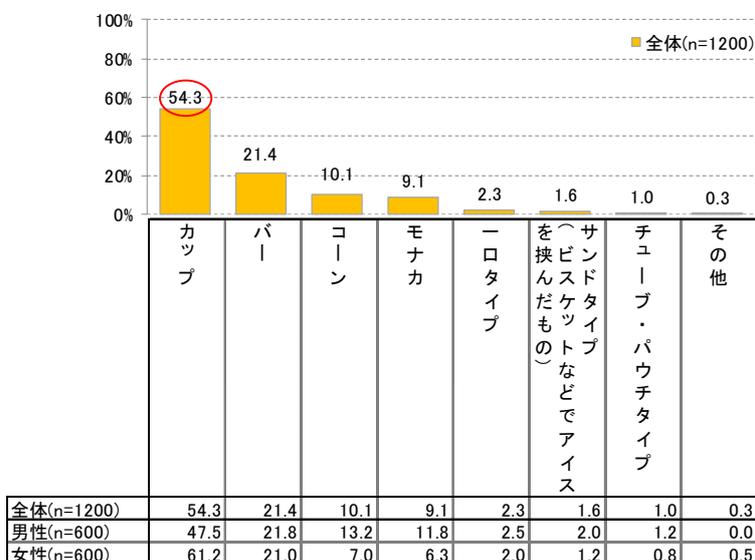
【アイスクリームでよく食べる形（タイプ）：1～3位】

よく食べる形（タイプ）の1位は「カップ」で、54.3%と圧倒的な人気です。1～3位の合計では82.6%の高率です。男性は、女性より「コーン」「モナカ」が高めです。女性は「カップ」の比率がさらに高まっています。

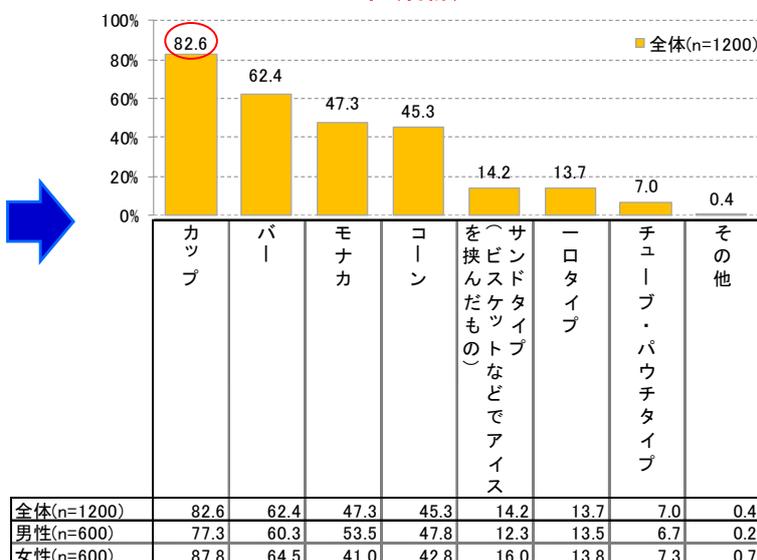
【アイスクリームの購入種類（1個売り・マルチパック）】

「1個売り（ばら売り）」か「マルチパック」か、どちらを購入しているかでは、「1個売り」購入が多い層は合計63.4%、「マルチパック」は合計20.5%と、全体として「1個売り」を中心に購入されています。これは、前回とほぼ同じ傾向です。

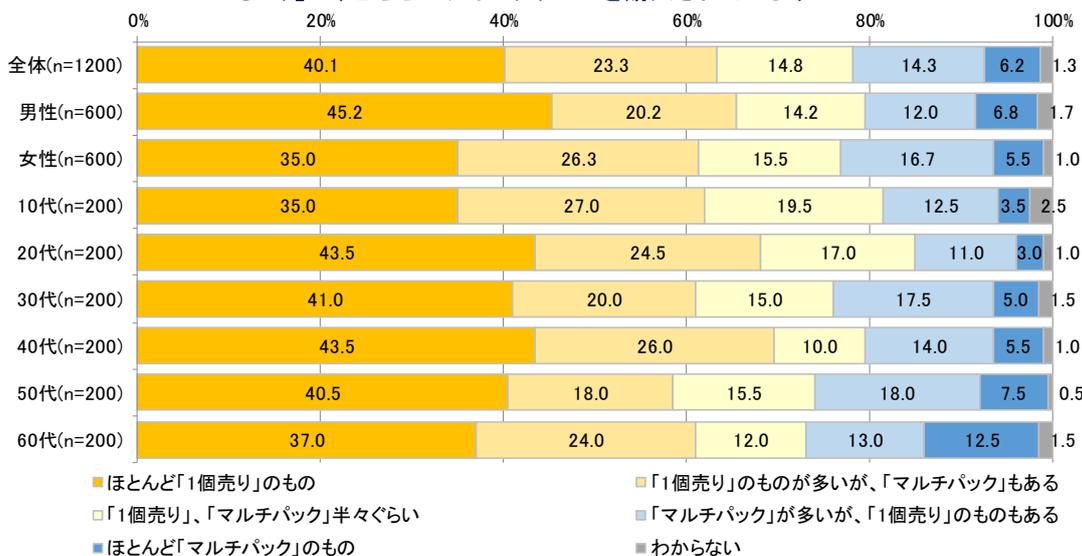
Q3.あなたは、どんな形（タイプ）のアイスクリームをよく食べていますか？よく食べる順に3つまでチェックしてください。
1位のみ



Q3.あなたは、どんな形（タイプ）のアイスクリームをよく食べていますか？よく食べる順に3つまでチェックしてください。
1～3位（合計）



Q4.あなたは、「1個売り（ばら売りのもの）」と「マルチパック（何個かまとめて箱入り・袋入りで売っているもの）」の、どちらのアイスクリームを購入されていますか？



【前回までの比較：「アイスクリームの購入種類（1個売り・マルチパック）」】

	ほとんど「1個売り」のもの	「1個売り」のものが多いが、「マルチパック」もある	「1個売り」、「マルチパック」半々ぐらい	「マルチパック」が多いが、「1個売り」のものもある	ほとんど「マルチパック」のもの	わからない
【2021年】全体(n=1200)	40.1	23.3	14.8	14.3	6.2	1.3
【2020年】全体(n=1200)	38.6	25.5	13.3	14.6	6.4	1.7
【2019年】全体(n=1200)	39.4	26.5	14.0	14.3	4.3	1.5

アイス購入機会は、昨年と比べ「増えたと思う」が4割強！

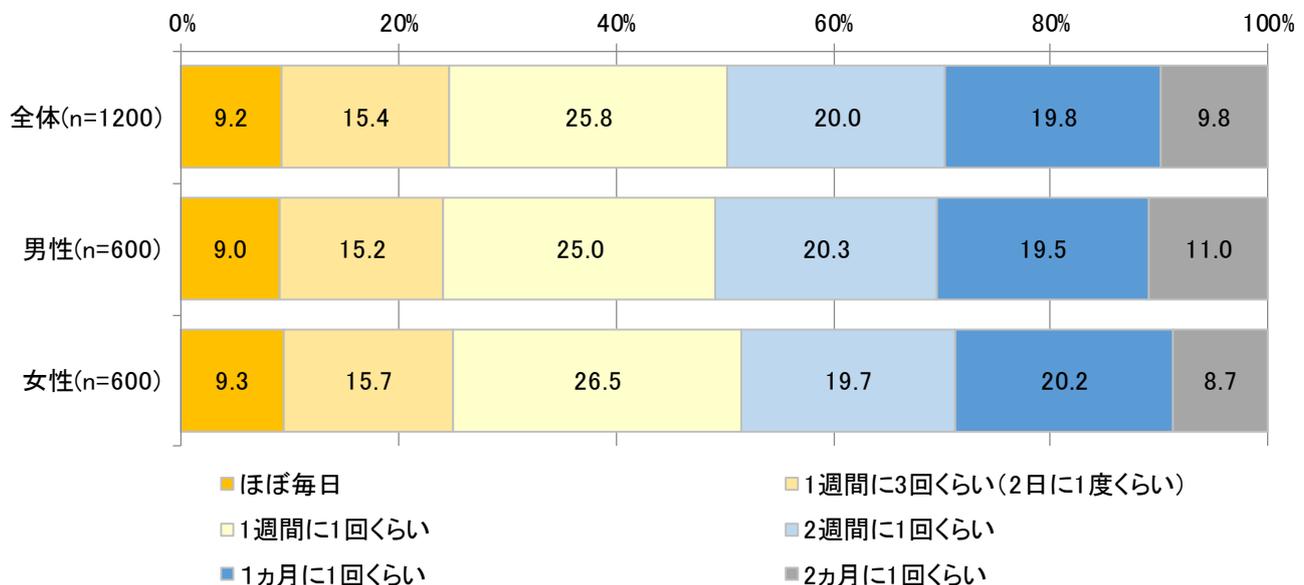
【アイスクリームを自分で購入し食べる頻度（最近1年間の平均）】

アンケート回答者のほぼ半数（50.4%）が、「週に1回以上」の頻度でアイスクリームを自分で購入し、食べています。

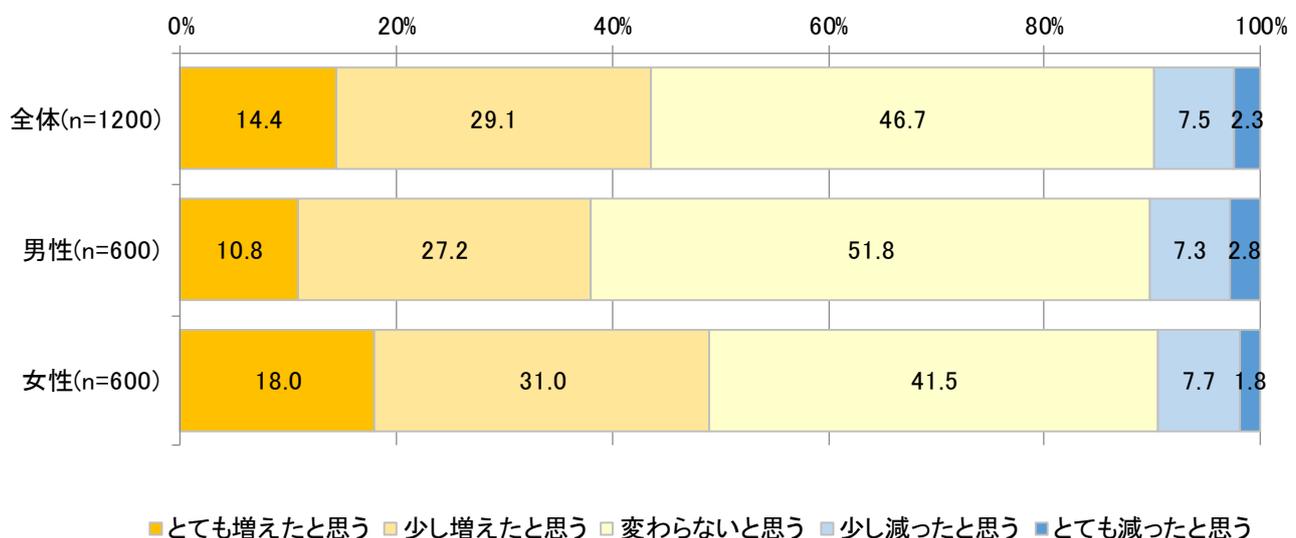
【昨年と比べた今年の、アイスクリーム購入機会の増減】

昨年2020年と今年2021年を比べた、全体的なアイスクリーム購入機会の増減では、「増えたと思う」が合計43.5%に対し、「減ったと思う」は合計で9.8%にとどまります。「変わらない」は46.7%と、全体の半数弱を占めています。

S7.「お店などで売っているアイスクリーム」について、
普段あなたが購入し、あなたご自身で食べる頻度（最近1年間の平均）をお知らせください。



Q5.今年とは昨年と比べて、全体的にアイスクリームを購入する機会が増えましたか、減りましたか。



主にスーパー・コンビニで購入。コンビニ利用は、前回より増加

【主なアイスクリーム購入場所：1～3位】

1位では「スーパーマーケット（生協含む）」（63.9%）が他を圧倒して高いものの前回よりやや減少、一方で「コンビニエンスストア」が18.8%で続き、増加に転じています。

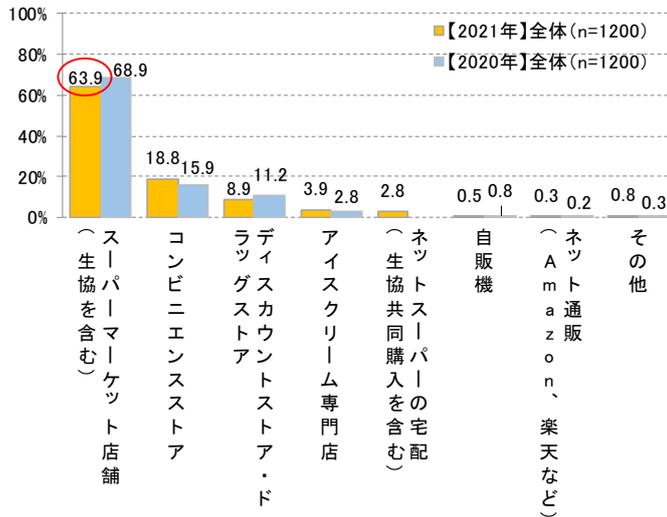
1～3位の合計では、「スーパーマーケット（生協を含む）」（88.8%）と「コンビニエンスストア」（73.4%）が主な購入場所です。「コンビニエンスストア」と「アイスクリーム専門店」は前回より増加しています。

また、今回新規採録した「ネットスーパーの宅配」は8.5%みられます。

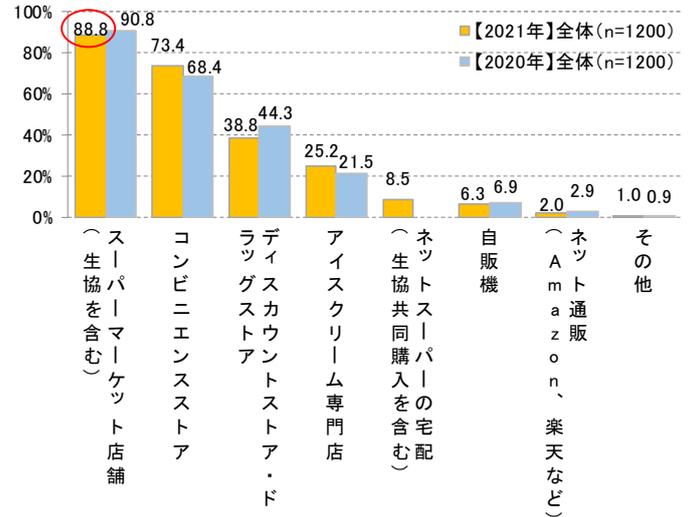
【2021年のアイスクリーム購入場所】

2021年の購入場所も、主な購入場所（1～3位）と同様、「コンビニ」「アイスクリーム専門店」が大きく伸びています。

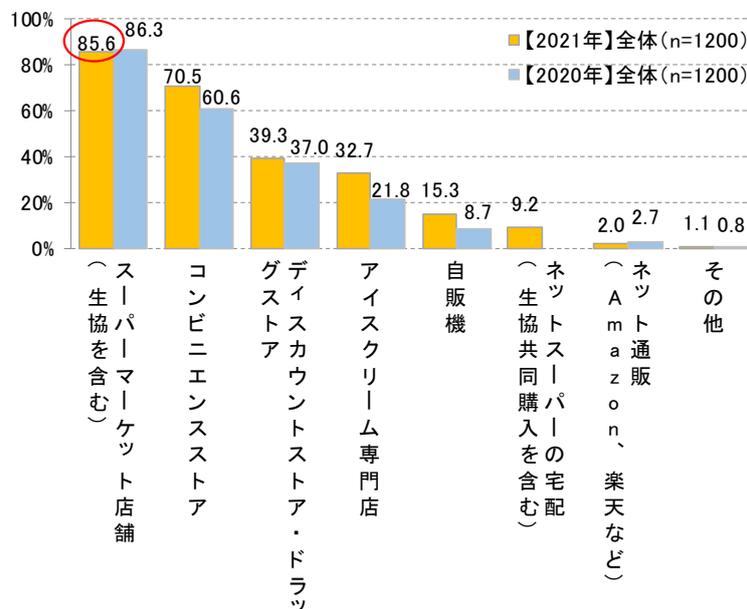
Q6.あなたはアイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。1位のみ



Q6.あなたはアイスクリームを主にどこで購入されていますか？主に買っているところから順に3つまでチェックしてください。1～3位(合計)



Q7.では今年、あなたがアイスクリームを購入されたことのあるところをすべてお知らせください。(複数回答)



主な購入場所では、購入機会が増加 特にネット系は、購入機会が大幅増！購入単価も高め

【購入場所ごとの、アイスクリーム購入機会の増減】

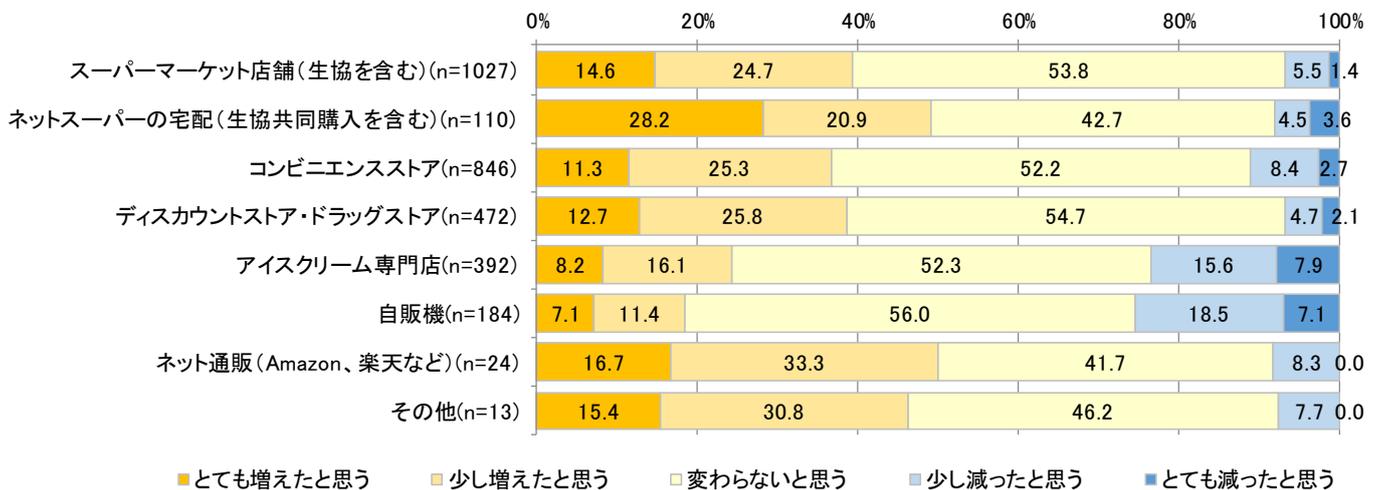
2021年の主な購入場所であるスーパー、コンビニ、およびディスカウントストア・ドラッグストアでは、昨年と比べ購入機会が「増えたと思う」が、「減ったと思う」を上回っています。

また、非対面で購入できるネットスーパーの宅配やネット通販では、ほぼ半数が「増えたと思う」としており、大きな伸びがみられます。今後、非対面・ネットでの購入機会がもっと増えていくかもしれません。

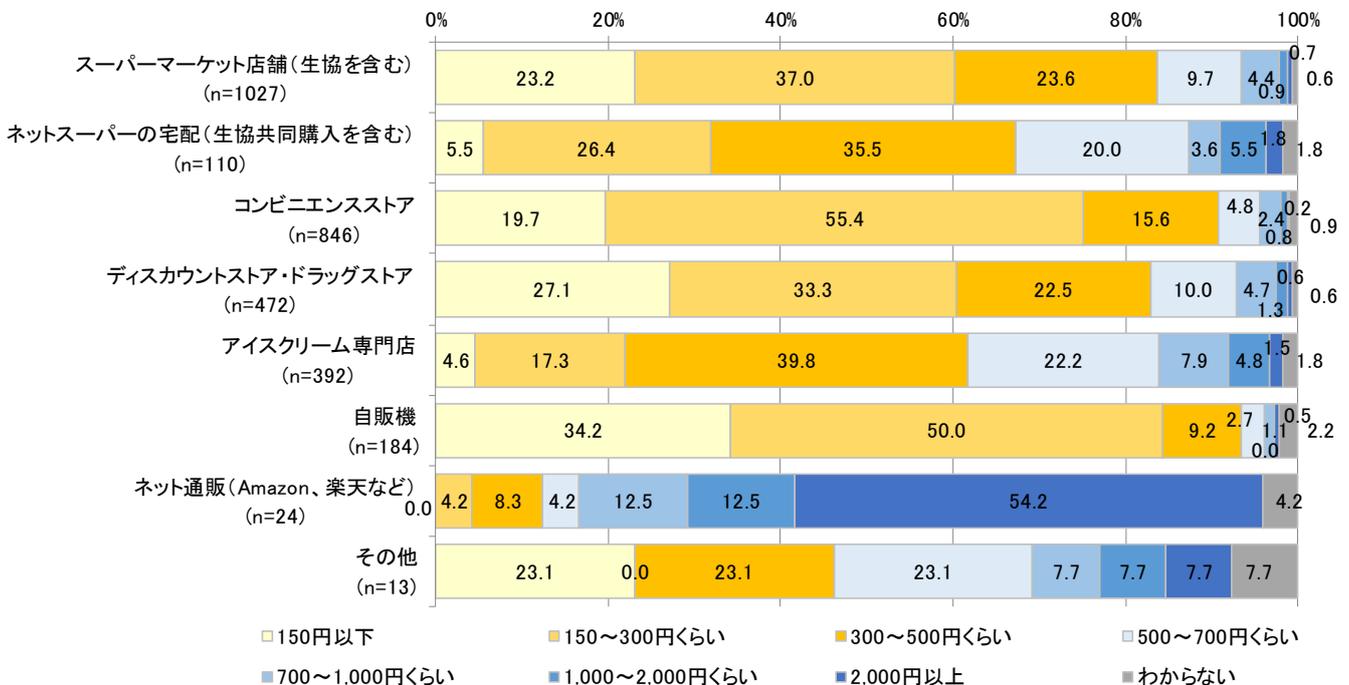
【購入場所ごとの、1回あたりのアイスクリーム購入金額】

主な購入場所のスーパー、コンビニ、ディスカウントストア・ドラッグストアでは、1回あたり「300円以下」が6～7割台となっており、その都度欲しい分を購入するという買い方が大半のようです。一方、ネットスーパーの宅配、アイスクリーム専門店、およびネット通販では、「300円以上」が5割を超えており、1回あたりの購入単価が比較的高い販売チャネルといえます。

Q8. 今年とは昨年と比べて、次のところでアイスクリームを購入する機会が増えましたか、減りましたか。



Q9. 今年、あなたが購入されるアイスクリームの1回あたりの購入金額はいくら位ですか。 お買いになる場所ごとに大体の金額をお知らせください。



スイーツ・飲料で、飲食機会が最も増加したのはアイス！ 「アイスを1年中ストック」は3人に1人

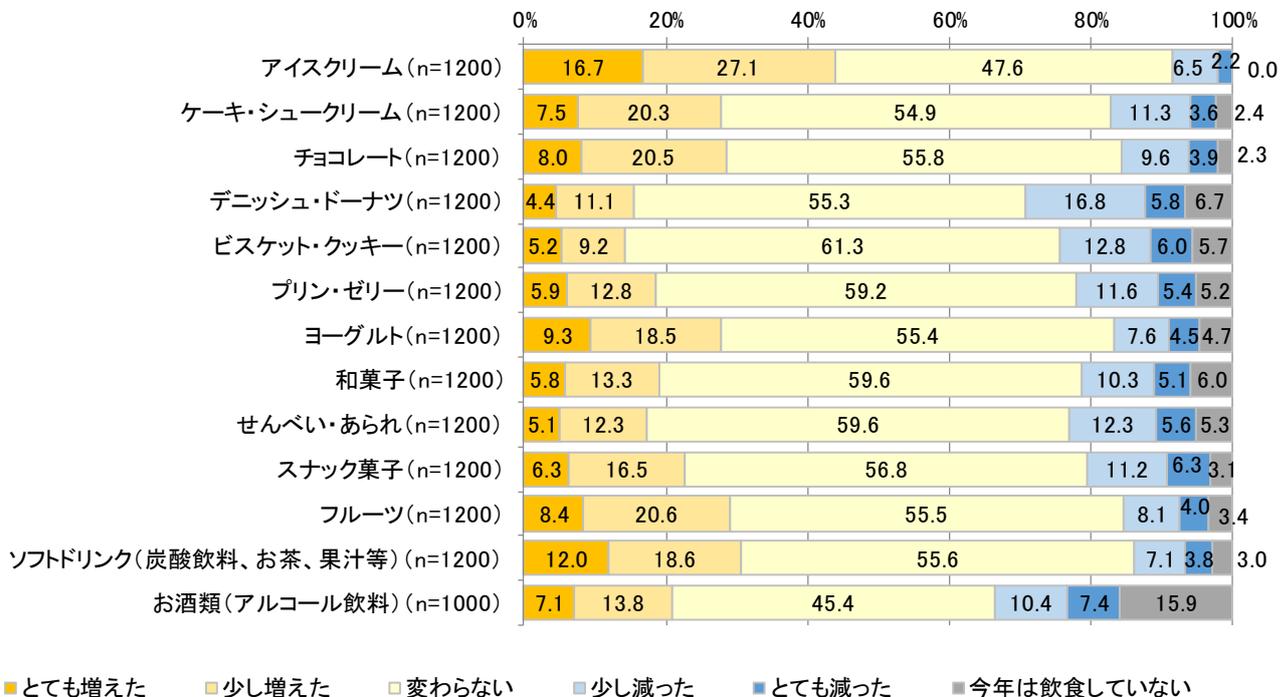
【デザート・スイーツなどを飲食する機会の増減】

デザート・スイーツや飲料を飲食する機会の、昨年と比べた増減について、アイスクリームは「増えた」が合計43.8%と、デザート・スイーツ類や飲料の中で最も高くなっています。一方、「減った」は合計8.7%とわずかです。

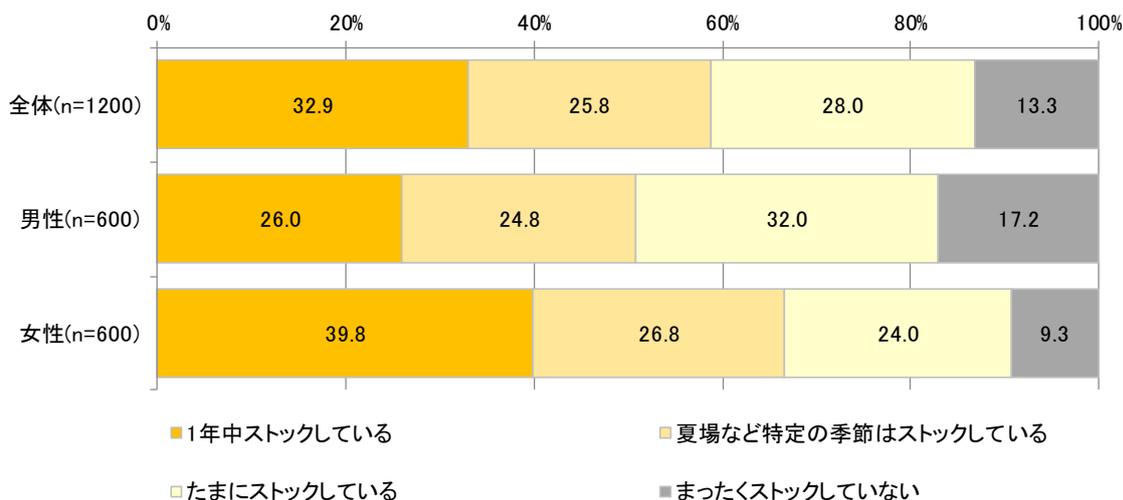
【自宅でのアイスクリームのストック状況】

自宅でのアイスクリームのストック状況では、「1年中ストックしている」が32.9%と、ほぼ3人に1人となります。「夏場など、特定の季節に」「たまに」を含めると“ストック派”の合計は86.7%です。男性より女性の方が、ストック率は高いようです。

Q11.次にあげるデザート・スイーツ(お菓子)や飲料などについて、今年は昨年に比べ飲食する機会が、増えましたか、減りましたか。それぞれ、あてはまるものをお知らせください。



Q10.ご自宅の冷蔵庫(冷凍庫)には、アイスクリームをストックしていますか。



アイスを食べるのは、おいしさを楽しみ、気分をアップ！したいから 減った理由は、“カロリーが気になる”や“来店機会などの減少”

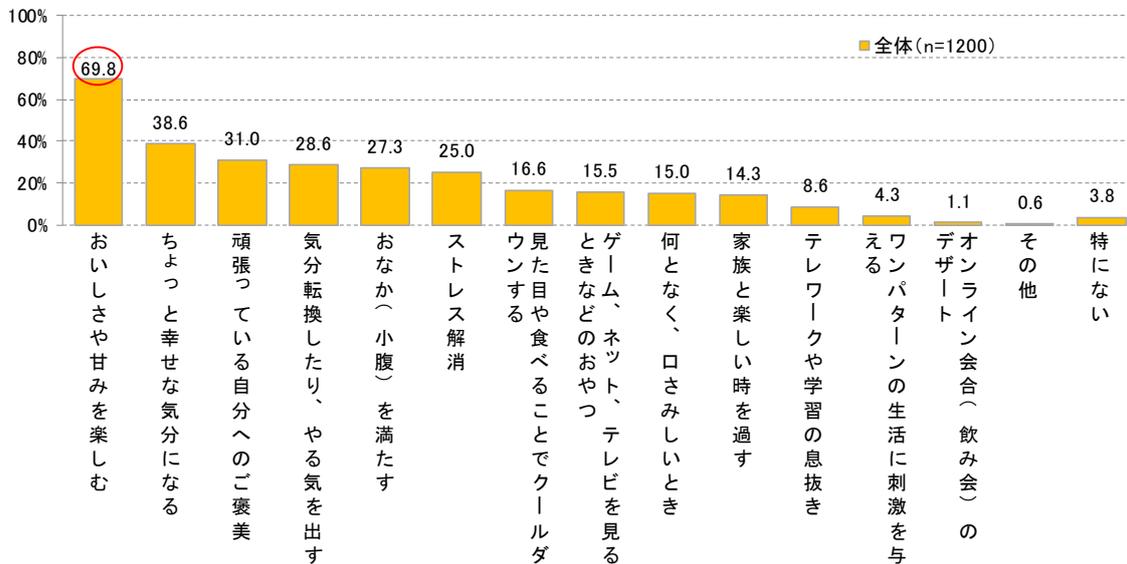
【アイスクリームを食べる理由やきっかけ】

アイスクリームを食べる最大の理由は、「おいしさや甘みを楽しむ」が69.8%と群を抜いて高く、味わいそのもの楽しむのが第一目的となっています。次いで「ちょっと幸せな気分になる」「頑張っている自分へのご褒美」「気分転換したり、やる気を出す」などが上位で、情緒面や気分のアップ・プラス効果も期待されています。

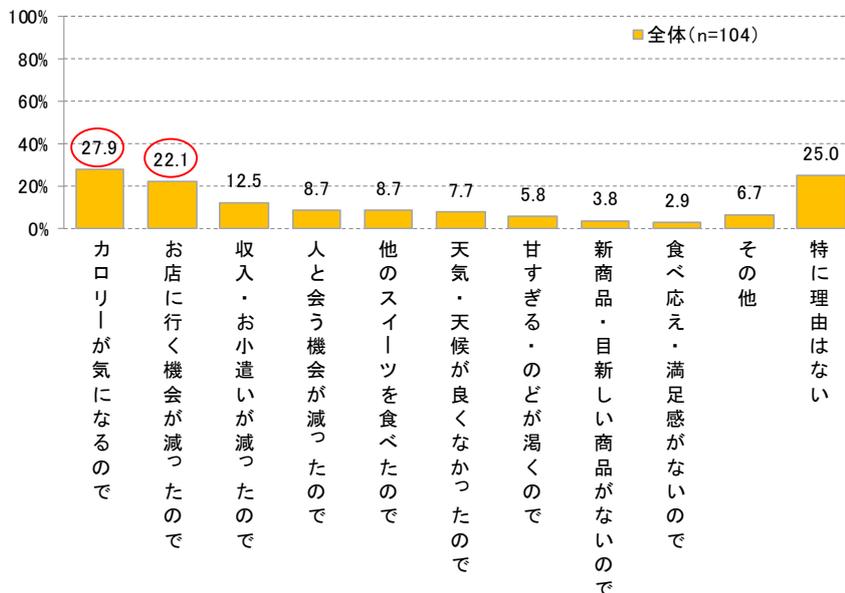
【アイスクリームを食べるのが減った理由】

アイスクリームを食べるのが減った人に、減った理由を尋ねました。最も高いのは「カロリーが気になるので」というダイエットへの配慮となっています。次いで「お店に行く機会が減ったので」や、「収入・お小遣いが減ったので」「人と会う機会が減ったので」など、コロナ禍の影響をうかがわせる理由が続いています。

Q13.あなたが普段、アイスクリームを食べるのはなぜですか。
理由やきっかけとしてあてはまるものをすべてお知らせください。(複数回答)



Q12.では今年、アイスクリームを食べるのが減った理由として、あてはまるものがあればすべてお知らせください。(複数回答)



商品・ブランドは、“同じもの”を選択する傾向 購入時意識するのは、フレーバー、商品（ブランド）、パッケージ

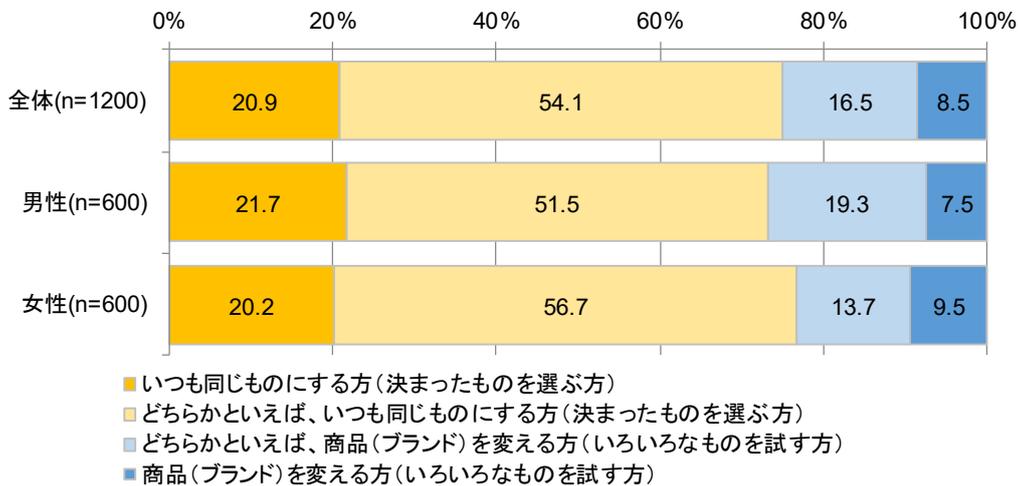
【アイスクリームを選ぶとき、同じ商品（ブランド）を選ぶかどうか】

アイスクリームを選ぶとき、いつもと同じ商品（ブランド）を選ぶかどうかについては、「いつも同じもの」が20.9%、「同じものにする方」合計では75.0%と、「同じもの」を選択する傾向が強いです。一方、「変える・いろいろなものを試す方」は25.0%で、全体の1/4はブランドチェンジに意欲的な層といえます。また、男女で大きな傾向差はありません。

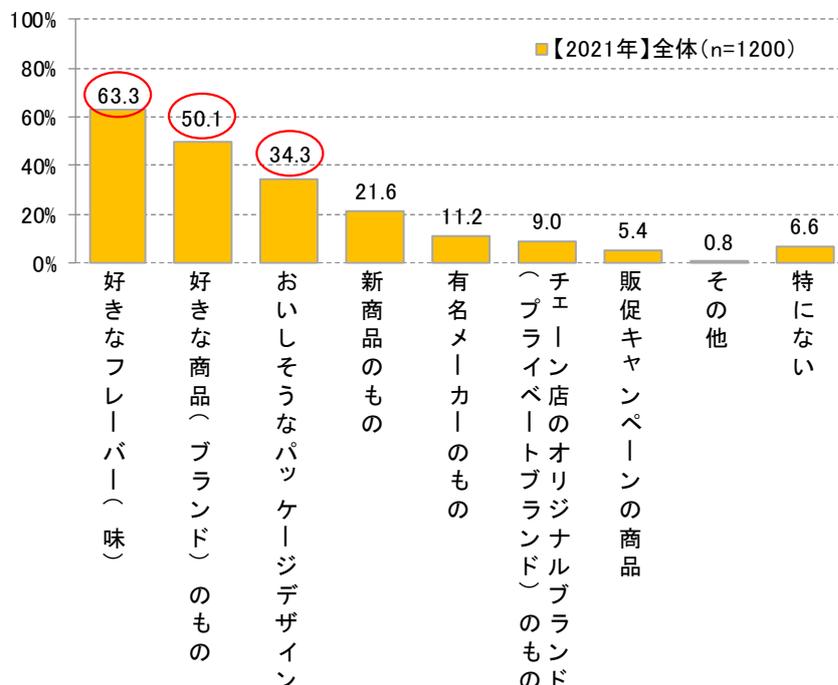
【アイスクリームを購入するとき意識している点】

スーパーやコンビニでアイスクリームを購入するとき意識している点では、「好きなフレーバー（味）」が63.3%と最も高く、「味」が重視されています。次いで、「好きな商品（ブランド）のもの」や「おいしそうなパッケージデザイン」が上位となっています。

Q17.あなたはアイスクリームを選ぶとき、商品（ブランド）について、いつも同じものにする方（決まったものを選ぶ方）ですか、それとも変える方（いろいろなものを試す方）ですか。次の中から、あなたのお気持ちに近いものをお知らせください。



Q18.アイスクリームを選ぶとき、商品（ブランド）、メーカーなどを意識しますか。普段、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで、アイスクリームを購入するとき意識している点をお知らせください。（複数回答）



新商品は、①テレビCM、②店頭、③口コミ・SNSが3大情報源 「アイスクリームの日」の認知率は4割弱

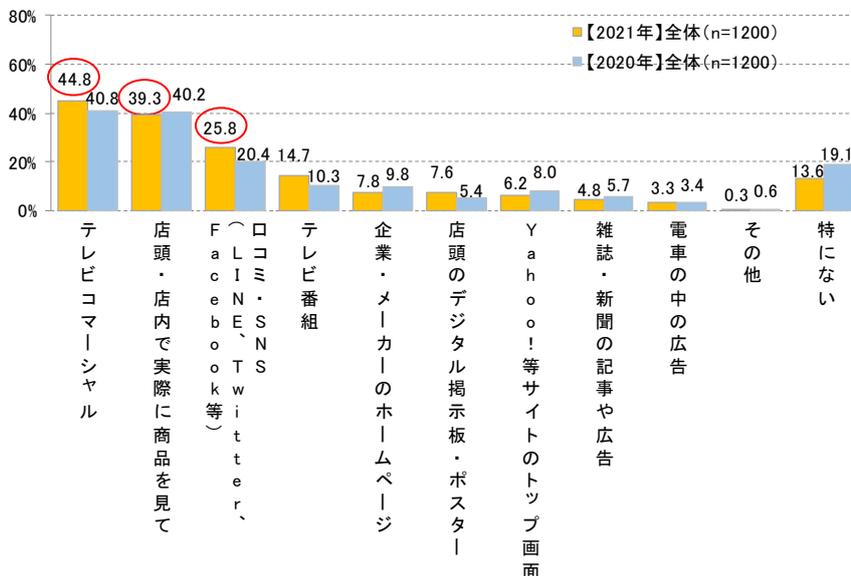
【アイスクリームの新商品情報入手経路】

新商品情報は、「テレビコマーシャル」44.8%、「店頭・店内で実際に商品を見て」39.3%、「口コミ・SNS」25.8%が3大情報源となっています。前回までと比べ、「テレビコマーシャル」は増加に転じ、「口コミ・SNS」は増加傾向が継続しています。男性に比べ女性の方が主要な情報源への接触率は高いようです。また、10・20代では「口コミ・SNS」が「テレビコマーシャル」を抑えて、最大の情報源となっています。

【「アイスクリームの日」の認知状況】

「アイスクリームの日」については「知っている」が合計37.3%と、前回より認知率がやや下がりました。長引くコロナ禍で、「アイスクリームの日」に関する情報やイベントが、消費者へ十分浸透できなかったのかもしれませんが。

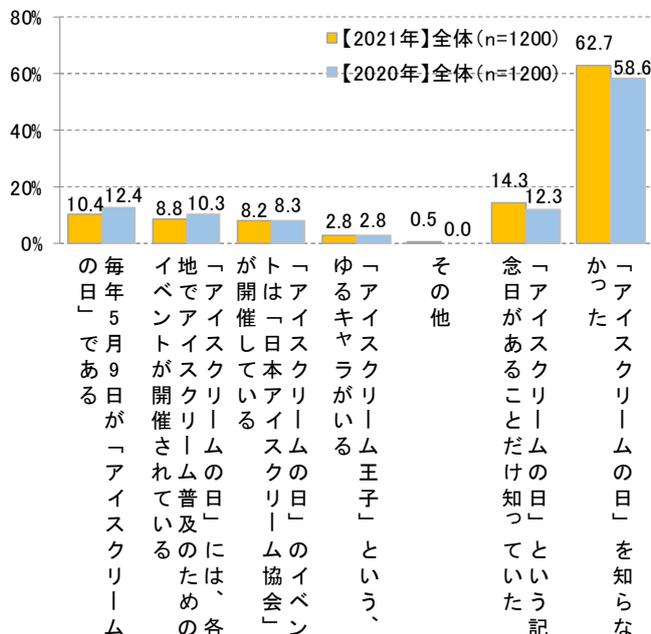
Q15.アイスクリームの新商品情報は、普段どこから入手しますか。(複数回答)



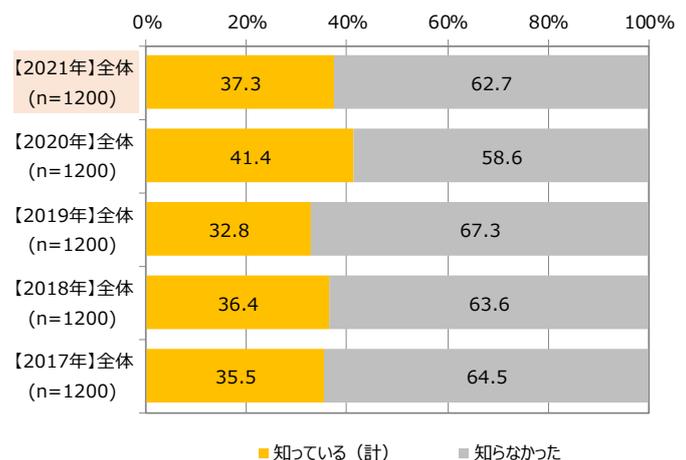
【主要情報入手経路:性別・年代別】
(2021年)

	テレビコマーシャル	店頭・店内で実際に商品を見て	口コミ・SNS (LINE、Twitter、Facebook等)
全体(n=1200)	44.8	39.3	25.8
男性(n=600)	40.0	34.5	17.2
女性(n=600)	49.7	44.2	34.5
10代(n=200)	32.0	20.5	42.5
20代(n=200)	35.5	31.5	43.5
30代(n=200)	45.5	36.5	30.0
40代(n=200)	52.5	50.0	19.5
50代(n=200)	47.0	44.5	13.0
60代(n=200)	56.5	53.0	6.5

Q16.「アイスクリームの日」について、あなたがご存知のことがあればお知らせください。(複数回答)



【前回までとの比較:「アイスクリームの日」認知度】



アイスの「価値」に対しては、高評価が継続 今後のアイス…新フレーバー、ローカロリー、限定商品などに期待！

【アイスクリームの「価格」と「価値」の評価】

「価格以上の価値がある」と「価格に見合った価値がある」を合計すると86.8%になり、アイスクリームの「価値」は広く認められているといえます。

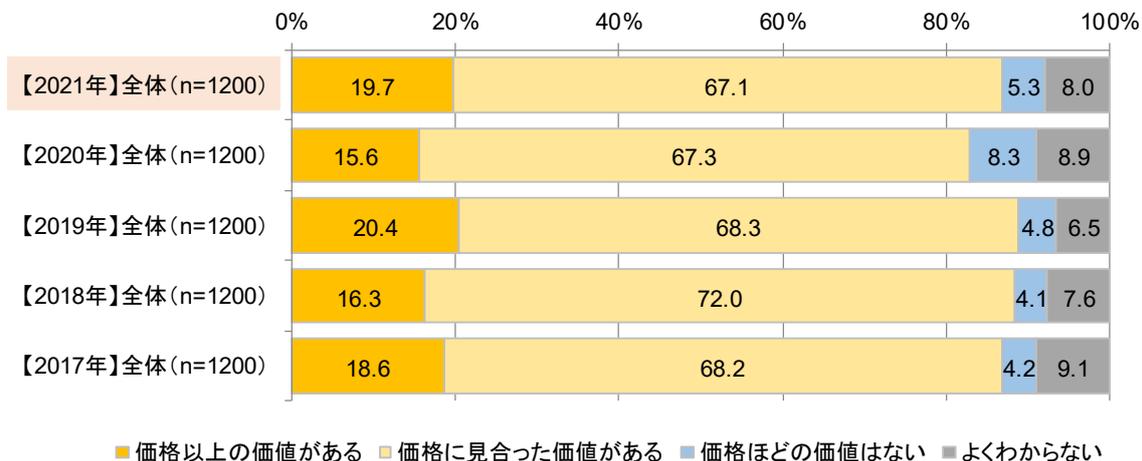
過去データと比較すると、多少の変動はみられますが、高いレベルでの評価が継続しています。

【今後のアイスクリームに対する期待・あったらよいと思うもの】

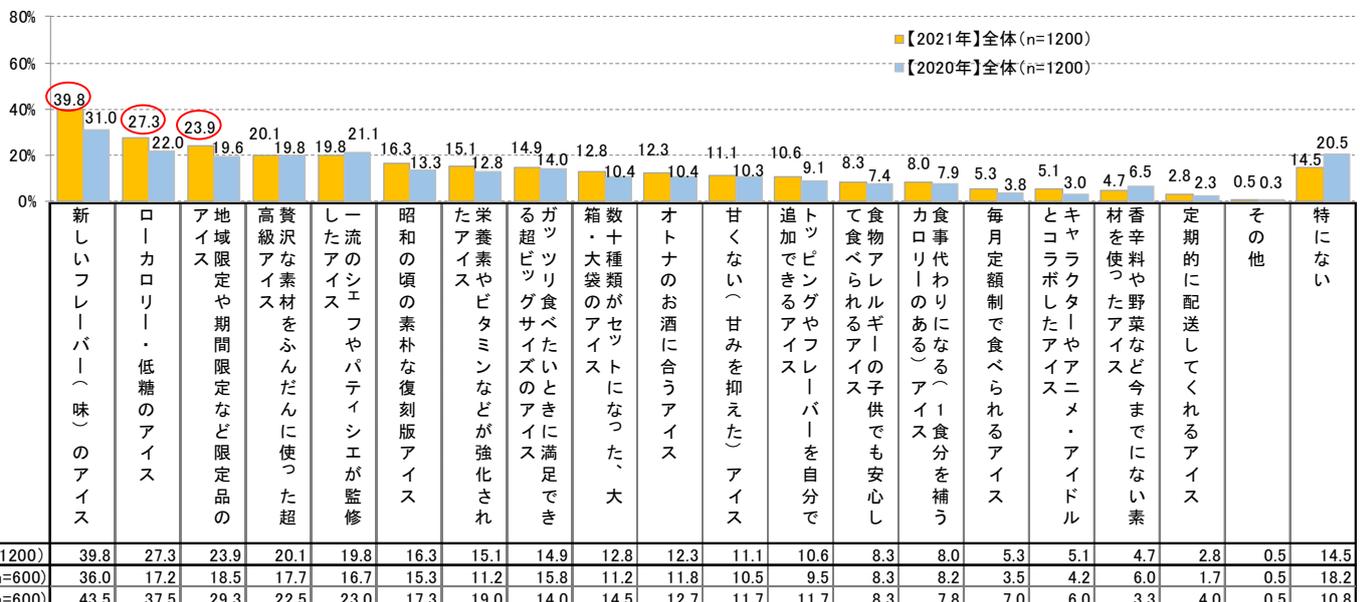
今後のアイスクリームに対する期待やあったらよいと思うものは、「新しいフレーバー（味）のアイス」が最も高く、前回より支持を集めています。その他「ローカロリー・低糖のアイス」「地域限定や期間限定など限定品アイス」が続き、これらも前回に比べ高い期待が持たれています。

多くの項目で男性より女性の期待度が高く、「ローカロリー・低糖」「地域・期間限定」「一流シェフ監修」「贅沢な素材」などで顕著です。これらの期待や要望を念頭に入れた商品開発が、アイスクリーム市場活性化に寄与するものと思われます。

Q14.アイスクリームの価格を、あなたご自身はどう感じますか。
「価格」と、おいしさや満足感などの「価値」を比べてお答えください。



Q19.今後の「お店などで売っているアイスクリーム」について、
あなたが期待したり、あったらよいと思うものがあればすべてお知らせください。（複数回答）



アイスクリーム白書 2021

2022年1月

一般社団法人 日本アイスクリーム協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号 乳業会館
<https://www.icecream.or.jp/>

この資料に関するお問合せ：Tel.03-3264-3104

★「アイスクリームの日」とは★

昭和39年（1964年）、東京アイスクリーム協会（当時）は、5月9日を「アイスクリームデー」と決め、都内の施設や病院などにアイスクリームを寄贈するほか、ヒルトンホテルでアイスクリームの祭典を開催しました。

以後、5月9日を「アイスクリームの日」として、毎年この日を中心に各地でイベントを実施し、アイスクリームのPRを行っています。